

湘南っ子

東京都片瀬学園



園長挨拶

今年の夏は各地で猛暑を記録し、毎日のニュースは暑さの報道でいっぱいでした。ここ数年は、「暑いね暑いね。」とずっと言っている気がしますが、今年は、言葉で言わなくても、目と目で通じ合うやりとりとなっていました。「ふー」「ですねー」といった感じです。江ノ電の乗客も例年に比べて、海へ向かう人が少ないように感じました。

子どもたちは、信じていたいことにこの暑さの中でも、外で遊びたいようで、エネルギーにあふれています。施設としてとしては、暑さ指数(WBGT値)を計測する機器を導入し、熱中症対策を講じてきました。なんとか大きく体調を崩す事もなく、皆元気に沸騰の夏を乗り切ることができました。後段にて、夏の片瀬学園の行事等を紹介させていただきますので、お目通しただけると幸いです。

私個人的に思い出となったのは、児童自治会イベントで、水

遊び大会を行ったことです。たくさんのお水鉄砲で、職員、子どもたちみんなで水をかけ合うという、極めてシンプルな企画です。園長だろうがお構いなし。私も負けじと反撃。みんなでびしょ濡れになって、一時の涼と心地良い疲労感を味わうことができました。

また、7月末に発生したロシア・カムチャツカ半島付近で発生した地震による津波予想は、学園にも大きなインパクトがありました。片瀬学園では毎月避難訓練を行っていますが、津波想定訓練も行っています。直後の訓練の中で、「この間の津波到達予想は何mでしたか？」と子どもたちに聞いたところ「3m」と多くの子どもたちが答えました。津波に対する危機意識を子どもたちも持つてくれているのかなと感じることができました。幸い避難をするまでの状況ではありましたが、災害に対する備えの大切さを改めて意識させられる夏にもなりました。

園長 中原孝太郎

夏休みの様子(一階)

夏休みは一階のフロア行事としてバーベキューを行いました。夏の暑い日に肉や野菜、海鮮など焼いてみんなで美味しく頂きました。バーベキューは去年も行っていたので、子ども達も楽しみにしていた食材と一緒に買いに行ったり、当日はお手伝いなど大いに協力もしてくれました。

当日はそれぞれが思い思いに好きな食材を食べ、焼きそばも最後に作りました。

「湘南っ子」令和7年度第2号
最後にはアイスも食べて、すっきりしました。大人も子供も一緒にバーベキューを囲んで、夏らしい思い出が出来ました。



夏休みは、寮で外泊に行ったり、自然公園に虫取りに行ったり、映画外出にいたり色々なことを行い、思い出が出来ました。外泊では、フェリーを利用し、千葉県まで行き、館山の方へ泊まりました。泊まったホテルには、温泉やプールがあり小さい子から大きい子までみんなで楽しむことが出来ました。夕食がとても豪華で量も多くとても驚いていました。夜間は、皆でお菓子を食べながらお話をして過ごしました。

棟外泊で万葉の湯に泊まり、サマーランド、子どもの国、サンリオピューロランドに行ってきました！
サマーランドでは、職員も子どもたちも思う存分遊ぶ姿が見られました。
子どもの国では、動物と触れあいは、動物と触れあいは、昼食はBBQをしました。サンリオピューロランドでは、可愛いフォトスポットで沢山写真を撮り、乗り物にも乗りました。



子ども達も充実した様子で、帰ってきてからも思い出話でもちきりでした。

AMAZON YMCAサミット

八月中旬、AMAZON&YMCAのご招待により参加希望の児童は東山壮にキャンプへいきました。

一日目、オリエンテーションをして東山壮で十年以上遊ばれているサルボードを楽しみました。おばあちゃん座りや大仏といったポーズをとりながら、水の流れ



る急坂を下るのがサルボードです。びしょ濡れになりながら沢山遊びます！夜には、キャンプファイヤー、花火をして一日丸ごと楽しみました😊

二日目、講堂にてミニ四駆を作りました。ミニ四駆を触ったことのない児童が大半で、作るのに苦戦していました。が何とか完成。三台ずつ勝負をします。勝利した児童は「俺のめっちゃ早いでしょ」と話していました。

また素敵な体験ができますように🍀



小学生夏季キャンプ

8月7日から8日にかけて、小学生9名と職員で三浦YMCAGローバルエコヴィレッジに夏季キャンプに行きました。

予定では初日に海水浴の予定でしたが、波浪注意報が出たため急遽ソレイユの丘に場所を変更。ボランティアさんにも合流していただき、アスレチックの遊具やジャブジャブ池、大人と子どもで鬼ごっこやリレー、広い芝生でJNO等、大人も子どもも一緒になって遊ぶことが出来ました。

その後、三浦YMCAGグローバルエコヴィレッジに行き、夕食後広場で花火をしました。運の良いことに三浦海岸の花火大会の開催日で宿泊施設から大きな花火を見ることが出来、子ども達も「たまや〜」と声を出し、花火大会を楽しむことが出来ました。

2日目は、勾玉づくり。子どもたちの個性がよく出ていて、形を工夫する子、ひたすら綺麗に磨く子等、それぞれ思い出になる品を作ることが出来ました。



海に行けないのは寂しいと、帰る前に海岸まで出かけ皆でシーグラス拾いをしました。子どもたちは袋一杯詰めて「見て〜、これ絶対レアなシーグラスだよ。」と宝探しのようを楽しみました。

海に入らなかったことは残念ですが、怪我もなく楽しい思い出になりました。

花火観覧

毎年江の島で5分程の短い時間ではありますが打ち上げ花火を片瀬学園から見えています。1階と平屋のこどもたちはグラウンドへ、二階のこどもたちは、ベランダに出て綺麗な花火を眺めています。見た目も音も大きく、学園から見る花火であつてもとても満足のいくような花火であつたと感じています。子どもも大人も毎年この季節の花火を楽しみにしています。



夏祭り

片瀬学園のある片瀬地区は夏はお祭りが盛んで、子供達も元気に参加してきました。希望者は太鼓を叩けるので事前に何日も練習に参加して、本番を迎えました。屋台に乗り込み、近所をまわるのです。お祭りが一番盛り上がる日には、近くの国道に各町の屋台や山車が集結してパレードを行います。今年は学園の子供達もこのパレードに加わり、街全体が一体感に包まれるような熱気の中で過ごすことが出来ました。



水遊び・花火大会

夏の園全体行事として、児童自治会主催で水遊びと花火を行いました。水遊びは幼児から高校生、職員までもが、本気で狙い撃ち！それぞれ様々な形の水鉄砲で戦略を立てていました。子どもも大人もびしょ濡れで、暑い夏にぴったりの行事でした。



花火では、初めは火を怖がっていた子どもも終盤には両手に花火の姿が…。初手から線香花火を行う子どもや、ススキ花火にこだわる子ども、個性豊かな花火大会でした。

最後には全員で大迫力の吹上花火を囲み、良い夏の思い出となりました。



自転車講習会

令和8年の4月から子ども達も日常的に乗っている自転車の法律が変わり、交通反則通告制度により取り締まりが行われることが決定しました。何気なく乗っている自転車の道路での正しいルールを学ぶ為に、藤沢警察署交通安全課の警察官の方から、講義を受けました。例年では、講義が終わった後にグラウンドに出て実際に自転車に乗って実地訓練を行っていましたが、猛暑に伴い今年度は座学のみとしました。ヘルメットの着用、日頃からライトの消耗の確認、タイヤの空気が入っているかの点検などを職員も一緒に行うことが大切だと改めて感じる事となった講習でした。



出張調理

片瀬学園の自主調理では、各寮3回ずつの内、2回分については児童からのリクエストを参考に実施決定しています。昨年度は唐揚げ、ペッパーライス、ぎょうざ、ハンバーグなどを出張調理の献立として実施しました。

寮の児童達の様子は様々で、積極的に手伝いをしてくれる子もいれば、テレビやゲームに夢中になっている子、自室にこもっている子もいます。少し寂しいと思う気持ちもありますが、調理室からでは見ることができない生活場面を実際に目にするというのは、調理職員からすると貴重な経験になっています。

今年度はどんなリクエストが来るか分かりませんが、児童と調理職員の貴重な交流の場として、作りがいのあるメニューになると思います。



行事の予定

- | | | |
|-----|----------|----------|
| 10月 | 2日 | 施設見学会 |
| | 13日 | 中学生キャンプ |
| | 18日 | 幼稚園運動会 |
| | 24日 | 小学校運動会 |
| 11月 | 3日 | しおかぜまつり |
| | 11時～14時半 | |
| 12月 | 10日 | 七五三祝い |
| | 24日 | 小・中学校終業式 |
| | 26日 | クリスマス会 |

※詳細はホームページをご覧ください



東京都片瀬学園「湘南っ子」

令和7年度 第2号

令和7年9月24日発行

〒251-0032

神奈川県藤沢市片瀬

4丁目9番38号

電話 0466-22-4464

ホームページ

<http://www.jigyodan.org/katase-gakuen/>